

2009年3月期(2008年度) 主要建設会社中間決算分析

2008年12月16日

財団法人 建設経済研究所

目次

1. 調査の目的

2. 分析対象会社

3. 報告要旨

4. 主要分析結果

(損益計算書系統)

(貸借対照表系統)

(キャッシュフロー計算書系統)

(損益計算書系統)

- ① 売上高
- ② 売上総利益
- ③ 販管費
- ④ 営業利益
- ⑤ 経常利益
- ⑥ 特別利益・損失
- ⑦ 当期純利益
- ⑧ 期初目標値との比較

(貸借対照表系統)

- ⑨ 有利子負債
- ⑩ 自己資本比率・デットエクイティレシオ

(キャッシュフロー計算書系統)

- ⑪ 財務キャッシュフロー
- ⑫ 営業・フリーキャッシュフロー

2. 分析対象会社

2004年度から2007年度までの単体の4年間平均売上高データにより、本分析では主要建設会社39社を以下の通り分類する。

分類	単独売上基準 (4年間平均)	分析対象会社	社数
大手	1兆円超	大成建設、鹿島建設、清水建設、大林組、竹中工務店	5社
準大手A	4000億円超	三井住友建設、長谷工コーポレーション、戸田建設、西松建設、前田建設工業	5社
準大手B	2000億円超	東急建設、五洋建設、フジタ、熊谷組、安藤建設、奥村組、ハザマ、浅沼組	8社
中堅A	1000億円超	東亜建設工業、飛島建設、鉄建建設、銭高組 太平工業、東洋建設、大豊建設、福田組	8社
中堅B	1000億円未満	東鉄工業、大末建設、若築建設、松井建設、青木あすなろ建設、矢作建設工業、大和小田急建設、カノド-建設、不動産トラ、北野建設、植木組、佐田建設、あおみ建設工業	13社

3. 報告要旨

- **売上高**は、「大手」において昨年までに受注していた大規模民間工事及び大規模海外工事の消化が進んだことから、全体として増加した。「大手以外」は減少している。
- **利益**面では、「大手」「準大手A」の海外工事と不動産開発事業の採算が大幅に悪化した。「準大手B」以下では、官庁工事を中心に低調ながらも若干改善がみられた。
- **2008年度通期の修正目標**に関しては、景気動向が厳しくなっていることを踏まえ、売上、収益とも低調な見通しとなっている。ただし、景気の悪化や不動産不況の深刻化により更に下振れする可能性もないとは言えない。
- **特別損失**においては、貸倒損失関係が急増した。

4. 主要分析結果

① 売上高

単位: 百万円

連結売上高

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		39社計	
01年度	3,368,264	(対前年比)	1,058,050	(対前年比)	1,164,102	(対前年比)	715,086	(対前年比)	456,631	(対前年比)	6,762,133	(対前年比)
02年度	2,928,340	-13.1%	963,896	-8.9%	1,156,333	-0.7%	653,569	-8.6%	422,590	-7.5%	6,124,728	-9.4%
03年度	3,023,158	3.2%	939,756	-2.5%	988,354	-14.5%	512,967	-21.5%	367,601	-13.0%	5,831,836	-4.8%
04年度	3,030,013	0.2%	889,301	-5.4%	819,360	-17.1%	536,000	4.5%	417,648	13.6%	5,692,322	-2.4%
05年度	3,250,586	7.3%	956,007	7.5%	864,816	5.5%	549,807	2.6%	405,433	-2.9%	6,026,649	5.9%
06年度	3,493,660	7.5%	1,063,225	11.2%	915,561	5.9%	515,963	-6.2%	395,827	-2.4%	6,384,236	5.9%
07年度	3,445,290	-1.4%	1,144,854	7.7%	901,535	-1.5%	551,990	7.0%	405,249	2.4%	6,448,918	1.0%
08年度	3,910,729	13.5%	940,048	-17.9%	908,868	0.8%	534,554	-3.2%	397,755	-1.8%	6,691,954	3.8%

※通期連結売上高

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		39社計	
01年度	7,948,312	(対前年比)	2,693,986	(対前年比)	3,131,858	(対前年比)	1,817,983	(対前年比)	1,113,200	(対前年比)	16,705,339	(対前年比)
02年度	7,464,483	-6.1%	2,625,299	-2.5%	2,827,189	-9.7%	1,635,188	-10.1%	1,052,932	-5.4%	15,605,091	-6.6%
03年度	7,139,602	-4.4%	2,463,958	-6.1%	2,297,707	-18.7%	1,394,949	-14.7%	951,939	-9.6%	14,248,155	-8.7%
04年度	7,477,099	4.7%	2,448,049	-0.6%	2,189,804	-4.7%	1,364,134	-2.2%	1,002,204	5.3%	14,481,290	1.6%
05年度	7,763,037	3.8%	2,575,829	5.2%	2,256,179	3.0%	1,440,347	5.6%	1,020,014	1.8%	15,055,406	4.0%
06年度	8,409,323	8.3%	2,687,665	4.3%	2,264,854	0.4%	1,365,226	-5.2%	1,023,029	0.3%	15,750,097	4.6%
07年度	8,291,184	-1.4%	2,621,517	-2.5%	2,225,016	-1.8%	1,394,669	2.2%	1,015,407	-0.7%	15,547,793	-1.3%
08年度予測	8,705,000	5.0%	2,309,500	-11.9%	2,244,730	0.9%	1,371,036	-1.7%	1,091,400	7.5%	15,721,666	1.1%

-
- 「大手」は、昨年度前半の談合事件に伴う官庁工事の指名停止に伴う反動増と昨年までに受注していた大規模民間工事及び大規模海外工事の消化が進んだことから前年同期比13.5%と大きく増加した。
 - 「準大手A」は、景気低迷に伴う民間工事・開発事業の冷え込みが発生したことにより前年同期比▲17.9%と大きく減少した。
 - 特に「準大手A以下」において、いわゆる新興ディベロッパーの資金調達の悪化により、プロジェクトが中止又は延期に追い込まれるケースが散見され、売上高が抑えられた。
 - 分類別のシェアは、「大手」が55.4%と引き続き上昇した。(2001年度47.6%、2003年50.1%、2005年51.6%、2007年53.3%)

②売上総利益(額・対売上比率)

単位:百万円

連結売上高総利益

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		39社計	
01年度	303,918	9.0%	88,791	8.4%	93,494	8.0%	44,810	6.3%	30,979	6.8%	561,992	8.3%
02年度	251,827	8.6%	75,844	7.9%	88,153	7.6%	41,884	6.4%	30,174	7.1%	487,882	8.0%
03年度	265,994	8.8%	80,225	8.5%	72,288	7.3%	42,978	8.4%	30,471	8.3%	491,956	8.4%
04年度	274,222	9.1%	82,078	9.2%	67,911	8.3%	44,103	8.2%	38,650	9.3%	506,964	8.9%
05年度	281,617	8.7%	81,146	8.5%	60,139	7.0%	42,670	7.8%	36,543	9.0%	502,115	8.3%
06年度	277,811	8.0%	85,014	8.0%	59,783	6.5%	36,007	7.0%	32,269	8.2%	490,884	7.7%
07年度	247,200	7.2%	89,618	7.8%	48,870	5.4%	33,041	6.0%	32,131	7.9%	450,860	7.0%
08年度	219,000	5.6%	64,446	6.9%	58,991	6.5%	38,565	7.2%	34,244	8.6%	415,246	6.2%

- 39社計では04年度から4期連続で利益率が低下している。「大手」「準大手A」の利益率が大きく減少しているのが主な要因である。08年度は「準大手B以下」は、回復傾向が見られる。
- 官庁工事においては、低入札受注が減少したことから、利益率の回復が見られた。しかし、民間工事においては原材料価格の高騰が大きな要因となり利益率が低下した。
- 「大手」「準大手A」においては、海外土木工事において、資材価格及び労務費が高騰した上に発注者との設計変更等の交渉が不調に終わったことにより、多額の損失を計上したものが見られる。

③販管費(額・対売上比率)

単位:百万円

連結販管費

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		39社計	
01年度	247,938	7.4%	72,131	6.8%	96,343	8.3%	49,580	6.9%	36,795	8.1%	502,787	7.4%
02年度	230,612	7.9%	64,762	6.7%	84,759	7.3%	43,494	6.7%	33,761	8.0%	457,388	7.5%
03年度	217,493	7.2%	62,502	6.7%	68,371	6.9%	41,704	8.1%	32,111	8.7%	422,181	7.2%
04年度	210,003	6.9%	60,897	6.8%	62,139	7.6%	39,560	7.4%	33,143	7.9%	405,742	7.1%
05年度	207,160	6.4%	59,311	6.2%	59,528	6.9%	41,001	7.5%	31,363	7.7%	398,363	6.6%
06年度	204,384	5.9%	59,153	5.6%	59,474	6.5%	38,612	7.5%	32,835	8.3%	394,458	6.2%
07年度	199,079	5.8%	59,827	5.2%	58,361	6.5%	35,884	6.5%	36,586	9.0%	389,737	6.0%
08年度	204,895	5.2%	60,963	6.5%	57,030	6.3%	36,693	6.9%	36,663	9.2%	396,244	5.9%

連結販管費(長谷エコーポレーションを除く)

	大手		準大手A(長谷工除く)		準大手B		中堅A		中堅B		38社計	
01年度	247,938	7.4%	62,290	7.5%	96,343	8.3%	49,580	6.9%	36,795	8.1%	492,946	7.5%
02年度	230,612	7.9%	55,115	7.2%	84,759	7.3%	43,494	6.7%	33,761	8.0%	447,741	7.6%
03年度	217,493	7.2%	53,581	7.5%	68,371	6.9%	41,704	8.1%	32,111	8.7%	413,260	7.4%
04年度	210,003	6.9%	51,819	7.8%	62,139	7.6%	39,560	7.4%	33,143	7.9%	396,664	7.3%
05年度	207,160	6.4%	49,297	7.1%	59,528	6.9%	41,001	7.5%	31,363	7.7%	388,349	6.7%
06年度	204,384	5.9%	47,578	6.3%	59,474	6.5%	38,612	7.5%	32,835	8.3%	382,883	6.3%
07年度	199,079	5.8%	47,179	6.1%	58,361	6.5%	35,884	6.5%	36,586	9.0%	377,089	6.2%
08年度	204,895	5.2%	46,638	6.7%	57,030	6.3%	36,693	6.9%	36,663	9.2%	381,919	5.9%

- いくつかの会社が人員削減に取り組んでいる。
- 全体として、各社とも引き続き販管費の削減に努めているとみられるが、売上の減少により、比率が上昇している会社も多い。

④ 営業利益(額・対売上比率)

単位:百万円

連結営業利益

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		39社計	
01年度	55,980	1.7%	16,660	1.6%	-2,849	-0.2%	-4,770	-0.7%	-5,816	-1.3%	59,205	0.9%
02年度	21,215	0.7%	11,082	1.1%	3,394	0.3%	-1,610	-0.2%	-3,587	-0.8%	30,494	0.5%
03年度	48,501	1.6%	17,723	1.9%	3,917	0.4%	1,274	0.2%	-1,640	-0.4%	69,775	1.2%
04年度	64,219	2.1%	21,181	2.4%	5,772	0.7%	4,543	0.8%	5,507	1.3%	101,222	1.8%
05年度	74,457	2.3%	21,835	2.3%	611	0.1%	1,669	0.3%	5,180	1.3%	103,752	1.7%
06年度	73,427	2.1%	25,861	2.4%	309	0.0%	-2,605	-0.5%	-566	-0.1%	96,426	1.5%
07年度	48,121	1.4%	29,791	2.6%	-9,491	-1.1%	-2,843	-0.5%	-4,455	-1.1%	61,123	0.9%
08年度	14,105	0.4%	3,483	0.4%	1,961	0.2%	1,872	0.4%	-2,419	-0.6%	19,002	0.3%

連結営業利益(長谷エコーポレーションを除く)

	大手		準大手A(長谷工除く)		準大手B		中堅A		中堅B		38社計	
01年度	55,980	1.7%	4,859	0.6%	-2,849	-0.2%	-4,770	-0.7%	-5,816	-1.3%	47,404	0.7%
02年度	21,215	0.7%	1,374	0.2%	3,394	0.3%	-1,610	-0.2%	-3,587	-0.8%	20,786	0.4%
03年度	48,501	1.6%	1,667	0.2%	3,917	0.4%	1,274	0.2%	-1,640	-0.4%	53,719	1.0%
04年度	64,219	2.1%	2,837	0.4%	5,772	0.7%	4,543	0.8%	5,507	1.3%	82,878	1.5%
05年度	74,457	2.3%	-1,172	-0.2%	611	0.1%	1,669	0.3%	5,180	1.3%	80,745	1.4%
06年度	73,427	2.1%	-1,455	-0.2%	309	0.0%	-2,605	-0.5%	-566	-0.1%	69,110	1.1%
07年度	48,121	1.4%	-589	-0.1%	-9,491	-1.1%	-2,843	-0.5%	-4,455	-1.1%	30,743	0.5%
08年度	14,105	0.4%	-5,552	-0.8%	1,961	0.2%	1,872	0.4%	-2,419	-0.6%	9,967	0.2%

- 「大手」「準大手A」では海外工事、開発事業が不調であるが、それ以下は、国内官庁工事の利益率の改善により、厳しいながらも若干の改善が見られる。
- 相対的には改善が見られた会社は少なくないが、依然として、全社中17社が営業赤字という厳しい状況であることは変わらない。

⑤ 経常利益(額・対売上比率)

単位:百万円

連結経常利益

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		39社計	
01年度	48,019	1.4%	6,727	0.6%	-23,309	-2.0%	-8,874	-1.2%	-7,934	-1.7%	14,629	0.2%
02年度	6,210	0.2%	-2,661	-0.3%	-21,136	-1.8%	-7,133	-1.1%	-6,340	-1.5%	-31,060	-0.5%
03年度	39,418	1.3%	10,873	1.2%	-11,165	-1.1%	-4,361	-0.9%	-3,473	-0.9%	31,292	0.5%
04年度	72,793	2.4%	14,759	1.7%	-411	-0.1%	1,894	0.4%	6,034	1.4%	95,069	1.7%
05年度	80,153	2.5%	17,347	1.8%	-6,390	-0.7%	-33	0.0%	5,466	1.3%	96,543	1.6%
06年度	80,731	2.3%	25,456	2.4%	-2,774	-0.3%	-3,875	-0.8%	-730	-0.2%	98,808	1.5%
07年度	62,923	1.8%	29,280	2.6%	-12,244	-1.4%	-3,702	-0.7%	-4,623	-1.1%	71,634	1.1%
08年度	17,371	0.4%	1,749	0.2%	-1,785	-0.2%	766	0.1%	-2,916	-0.7%	15,185	0.2%

※通期連結経常利益

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		39社計	
01年度	162,791	2.0%	59,033	2.2%	32,838	1.0%	25,833	1.4%	10,150	0.9%	290,645	1.7%
02年度	140,468	1.9%	17,440	0.7%	13,028	0.5%	17,079	1.0%	17,096	1.6%	205,111	1.3%
03年度	180,067	2.5%	70,441	2.9%	39,997	1.7%	28,292	2.0%	16,333	1.7%	335,130	2.4%
04年度	214,206	2.9%	80,867	3.3%	47,498	2.2%	32,298	2.4%	24,965	2.5%	399,834	2.8%
05年度	253,617	3.3%	90,313	3.5%	45,437	2.0%	36,019	2.5%	24,383	2.4%	449,769	3.0%
06年度	261,974	3.1%	90,895	3.4%	34,405	1.5%	17,663	1.3%	14,015	1.4%	418,952	2.7%
07年度	177,703	2.1%	62,610	2.4%	13,956	0.6%	10,377	0.7%	14,092	1.4%	278,738	1.8%
08年度	101,000	1.2%	46,700	2.0%	33,950	1.5%	19,486	1.4%	16,445	1.5%	217,581	1.4%

- 全体の傾向は営業利益と同様で、数字的には、営業利益よりも悪くなっているところが多い。
- 金額的には、「大手」の減少が大きいものの、利益率では、規模の小さい会社の方が厳しい状況にあるものが多い。

⑥特別利益・損失の内訳(連結)

単位:百万円

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		39社計		08年度－
	08年度	07年度	08年度	07年度	08年度	07年度	08年度	07年度	08年度	07年度	08年度	07年度	07年度
特別利益	17,531	31,974	1,363	4,350	2,558	6,152	8,085	3,073	3,187	3,272	32,724	48,821	-16,097
債務免除益/支援受入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
債務買戻し益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
厚生年金基金解散益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券売却益	8,369	18,070	143	2	0	197	7,438	18	1,031	679	16,981	18,966	-1,985
固定資産売却益	2,345	5,495	42	2,560	701	634	53	2,247	124	1,512	3,265	12,448	-9,183
特別損失	24,821	13,793	8,765	32,270	14,523	4,899	11,716	4,489	6,396	3,839	66,221	59,290	6,931
棚卸不動産評価・売却損	3,139	0	0	0	448	0	1,346	1,647	890	0	5,823	1,647	4,176
固定資産評価・売却損	0	1,353	181	141	92	231	198	251	2,591	55	3,062	2,031	1,031
開発事業整理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価・売却損	4,496	4,119	2,236	344	3,557	268	88	109	374	82	10,751	4,922	5,829
割増退職金	0	0	0	0	0	0	146	0	0	39	146	39	107
子会社整理・支援損等	0	544	0	0	0	0	0	0	0	133	0	677	-677
減損損失	0	633	56	3,214	341	1,426	890	88	1,041	1,942	2,328	7,303	-4,975
貸倒損失関係	0	0	4,778	278	4,633	233	1,051	1,000	2,520	35	12,982	1,546	11,436

- 全般的特徴として、株式相場の低迷による投資有価証券の評価・売却損により、特別損失が拡大していることが挙げられる。
- また、貸倒損失関係が前年度と比べて、大幅に増加している。

注)上記の特別利益・損失の内訳は各社の分類によるものであり、会社によっては、上記項目に該当するものでも、「その他」等ここに挙げていない項目に含めているものがある。

⑦ 当期純利益(額・対売上比率)

単位:百万円

連結当期純利益

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		39社計	
01年度	-63,939	-1.9%	-8,795	-0.8%	-26,733	-2.3%	-8,516	-1.2%	-7,617	-1.7%	-115,600	-1.7%
02年度	838	0.0%	8,274	0.9%	-33,252	-2.9%	-13,538	-2.1%	-8,108	-1.9%	-45,786	-0.7%
03年度	15,505	0.5%	-37,785	-4.0%	264,855	26.8%	-18,460	-3.6%	-15,281	-4.2%	208,834	3.6%
04年度	26,289	0.9%	-44,194	-5.0%	-854	-0.1%	-12,060	-2.3%	18,293	4.4%	-12,526	-0.2%
05年度	35,188	1.1%	194,648	20.4%	92,318	10.7%	-21,715	-3.9%	4,835	1.2%	305,274	5.1%
06年度	56,397	1.6%	14,872	1.4%	-6,621	-0.7%	-11,059	-2.1%	-12,617	-3.2%	40,972	0.6%
07年度	60,039	1.7%	4,404	0.4%	-27,975	-3.1%	-8,533	-1.5%	-5,409	-1.3%	22,526	0.3%
08年度	4,644	0.1%	-6,710	-0.7%	-17,081	-1.9%	-9,978	-1.9%	-11,254	-2.8%	-40,379	-0.6%

※通期連結当期純利益

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		39社計	
01年度	-171,836	-2.2%	-175,717	-6.5%	-7,029	-0.2%	-6,522	-0.4%	-9,038	-0.8%	-370,142	-2.2%
02年度	37,672	0.5%	-27,177	-1.0%	-450,455	-15.9%	-54,105	-3.3%	-5,674	-0.5%	-499,739	-3.2%
03年度	17,699	0.2%	-50,701	-2.1%	242,867	10.6%	-9,128	-0.7%	-36,859	-3.9%	163,878	1.2%
04年度	93,686	1.3%	-281,266	-11.5%	-124,683	-5.7%	-3,689	-0.3%	31,796	3.2%	-284,156	-2.0%
05年度	132,235	1.7%	242,894	9.4%	117,932	5.2%	-917	-0.1%	17,849	1.7%	509,993	3.4%
06年度	161,411	1.9%	36,540	1.4%	12,792	0.6%	-965	-0.1%	-3,292	-0.3%	206,486	1.3%
07年度	123,113	1.5%	-25,286	-1.0%	-13,361	-0.6%	7,434	0.5%	2,556	0.3%	94,456	0.6%
08年度予測	45,000	0.5%	22,400	1.0%	12,320	0.5%	2,255	0.2%	931	0.1%	82,906	0.5%

- 「大手」のみが当期黒字を達成し、それ以外は赤字となっている。
- 全39社中24社が当期赤字となっている。

⑧ 期初目標値との比較

単位:百万円

連結売上高

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	39社計
当初	8,840,000	2,502,500	2,262,060	1,380,500	1,081,400	16,066,460
修正	8,705,000	2,309,500	2,244,730	1,371,036	1,091,400	15,721,666
増減	-135,000	-193,000	-17,330	-9,464	10,000	-344,794

連結経常利益

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	39社計
当初	189,500	63,100	34,060	15,150	16,095	317,905
修正	101,000	46,700	33,950	19,486	16,445	217,581
増減	-88,500	-16,400	-110	4,336	350	-100,324

連結当期純利益

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	39社計
当初	103,700	40,700	19,370	5,200	1,121	170,091
修正	45,000	22,400	12,320	2,255	931	82,906
増減	-58,700	-18,300	-7,050	-2,945	-190	-87,185

- 全分類で、景気低迷で先行き不透明感が漂い、下方修正の傾向にある。
- 「大手」「準大手A」においては、海外工事と開発事業における収益性の大幅な悪化により大幅な下方修正となった。
- 景気の悪化や不動産不況の深刻化により、下期は、上期以上に業績が悪くなる可能性もあり、下振れ懸念は否定できない。

⑨有利子負債(連結)

単位:百万円

有利子負債

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	39社計
04年度末	1,819,347 (対前期比)	848,248 (対前期比)	559,523 (対前期比)	389,991 (対前期比)	245,261 (対前期比)	3,862,370 (対前期比)
05年度中間	1,655,097 -9.0%	564,824 -33.4%	415,754 -25.7%	354,773 -9.0%	167,171 -31.8%	3,157,619 -18.2%
05年度末	1,619,129 -2.2%	442,949 -21.6%	340,933 -18.0%	350,551 -1.2%	178,558 6.8%	2,932,120 -7.1%
06年度中間	1,634,693 1.0%	443,567 0.1%	338,072 -0.8%	322,368 -8.0%	153,418 -14.1%	2,892,118 -1.4%
06年度末	1,583,748 -3.1%	470,784 6.1%	297,747 -11.9%	315,736 -2.1%	181,357 18.2%	2,849,372 -1.5%
07年度中間	1,707,408 7.8%	480,336 2.0%	328,095 10.2%	282,698 -10.5%	147,599 -18.6%	2,946,136 3.4%
07年度末	1,747,917 2.4%	426,470 -11.2%	275,726 -16.0%	272,289 -3.7%	170,881 15.8%	2,893,283 3.4%
08年度中間	1,870,864 7.0%	459,672 7.8%	344,344 24.9%	242,315 -11.0%	173,180 1.3%	3,090,375 3.4%

対売上比率

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	39社計
04年度末	60.0%	95.4%	68.3%	72.8%	58.7%	67.9%
05年度中間	54.6%	63.5%	50.7%	66.2%	40.0%	55.5%
05年度末	49.8%	46.3%	39.4%	63.8%	44.0%	48.7%
06年度中間	50.3%	46.4%	39.1%	58.6%	37.8%	48.0%
06年度末	45.3%	44.3%	32.5%	61.2%	45.8%	44.6%
07年度中間	48.9%	45.2%	35.8%	54.8%	37.3%	46.1%
07年度末	50.7%	37.3%	30.6%	49.3%	42.2%	44.9%
08年度中間	54.3%	48.9%	38.2%	43.9%	42.7%	47.9%

- 以前は各社とも有利子負債を削減していく方針であったが、08年度は増加傾向が顕れている。
- これは、昨年度に「大手」に見られた開発事業拡大のための借入増大とは異なる理由によるものと見られ、今後の動向に注目する必要がある。

⑩ 自己資本比率・デットエクイティレシオ（連結）

自己資本比率

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	39社計
04年度末	17.1%	14.8%	11.7%	16.0%	22.2%	16.2%
05年度中間	18.7%	23.0%	19.8%	16.2%	27.3%	19.9%
05年度末	21.2%	27.0%	21.8%	19.9%	26.9%	22.5%
06年度中間	20.9%	26.7%	21.0%	19.6%	27.8%	22.2%
06年度末	22.2%	27.4%	21.5%	19.5%	26.8%	23.0%
07年度中間	22.5%	27.1%	21.0%	19.5%	29.5%	23.2%
07年度末	21.0%	25.3%	21.0%	20.4%	27.1%	22.0%
08年度中間	20.3%	24.7%	19.6%	20.3%	27.0%	21.3%

デットエクイティレシオ

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	39社計
04年度末	1.28	1.96	2.24	1.70	1.09	1.51
05年度中間	1.08	0.84	1.03	1.60	0.72	1.03
05年度末	0.86	0.58	0.75	1.24	0.70	0.80
06年度中間	0.87	0.61	0.82	1.20	0.67	0.82
06年度末	0.75	0.61	0.68	1.13	0.66	0.74
07年度中間	0.82	0.66	0.85	1.08	0.60	0.80
07年度末	0.95	0.67	0.73	1.03	0.68	0.86
08年度中間	1.07	0.78	0.98	0.98	0.75	0.98

※有利子負債／自己資本で算出。

- 借入増加等により、自己資本比率は2007年度末に比べて、全ての階層において、下落した。
- 「中堅A」を除く分類において、負債増加に伴い、デットエクイティレシオが増加している。従って、両指標により、健全性という観点からは悪くなっている状況と判断される。

注) 自己資本比率は、今までの調査との継続性を重視し、「純資産」ではなく「自己資本」を総資産で割って算出した。

⑪財務キャッシュフロー(連結)

単位:百万円

財務キャッシュフロー

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	39社計
〇1年度中間	-138,999	48,133	22,318	-43,800	-23,168	-135,516
〇2年度中間	-16,121	77,358	40,248	-24,699	-14,195	62,591
〇3年度中間	-88,341	36,180	3,030	-75,400	-26,299	-150,830
〇4年度中間	-98,692	47,841	-6,430	-45,213	-32,107	-134,601
〇5年度中間	-187,768	-92,355	41,482	-32,619	-41,757	-313,017
〇6年度中間	-9,118	-37,690	-33,379	-24,307	-9,683	-114,177
〇7年度中間	97,608	-24,500	16,980	-43,702	-11,843	34,543
〇8年度中間	104,972	52,023	64,327	-14,415	15,305	222,212

実質金利

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	39社計
〇1年度中間	0.86%	0.91%	1.02%	0.96%	0.91%	0.93%
〇2年度中間	0.76%	1.07%	1.01%	0.92%	0.90%	0.92%
〇3年度中間	0.76%	0.84%	1.08%	1.10%	1.03%	0.90%
〇4年度中間	0.67%	0.97%	1.03%	0.96%	0.96%	0.84%
〇5年度中間	0.70%	1.45%	1.38%	0.93%	1.00%	0.96%
〇6年度中間	0.71%	0.69%	1.03%	0.76%	0.96%	0.76%
〇7年度中間	0.73%	0.83%	1.06%	1.01%	1.02%	0.83%
〇8年度中間	0.69%	0.91%	1.05%	1.10%	0.89%	0.80%

- 借入増加の結果として、財務キャッシュフローは大幅に増加した。
- 「大手」の実質金利は低く、他の分類は高い。「中堅B」は、0.89%と大手以外では最も低いですが、その理由は、有利子負債に占める短期借入金の比率が非常に高い(86%)ためである。

⑫ 営業・フリーキャッシュフロー（連結）

単位：百万円

営業キャッシュフロー

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	39社計
〇1年度中間	59,430	-51,971	-103,706	46,486	9,794	-39,967
〇2年度中間	-14,505	-72,902	-118,871	19,179	15,596	-171,503
〇3年度中間	97,842	-73,503	9,937	94,080	19,743	148,099
〇4年度中間	98,884	-35,028	-34,192	38,431	163	68,258
〇5年度中間	167,761	-34,651	-33,745	24,917	34,107	158,389
〇6年度中間	-71,160	-25,948	-11,094	6,898	-16,089	-117,393
〇7年度中間	-175,420	22,218	-57,097	4,369	-6,873	-212,803
〇8年度中間	-167,168	-110,812	-64,873	10,420	-22,106	-354,539

フリーキャッシュフロー

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	39社計
〇1年度中間	82,938	-62,041	-106,945	19,361	10,837	-55,850
〇2年度中間	-21,290	-86,126	-158,239	26,578	13,475	-225,602
〇3年度中間	76,499	-74,165	12,753	107,432	20,663	143,182
〇4年度中間	40,080	-28,329	-64,939	32,271	5,667	-15,250
〇5年度中間	154,284	-23,801	-24,088	25,298	38,378	170,071
〇6年度中間	-32,571	-41,446	-15,194	1,924	-13,071	-100,358
〇7年度中間	-240,275	6,554	-50,885	6,609	-5,988	-283,985
〇8年度中間	-210,610	-118,055	-66,599	-1,803	-23,672	-420,739

- 利益率低下、売上債権の増加、仕入債務の減少などにより、営業キャッシュフローのマイナスが全体として、拡大している。
- フリーキャッシュフローは本業の不調が深刻なため、マイナスとなっており、2006年度中期以降こうした傾向が続いている。最近ではマイナスがかなり大きくなっている。